

ご注文はインフェルノ
ラビットハウスです
か？

産廃

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

ごちうさに g t a 5 のカオスMODを導入したらどうなるか、ということが何か書いてあります。初投稿作品です。駄文です。多分黒歴史になります。キャラがエグい目に合います。(性的描写はないです)連載もほぼ無いでしょう。コメントの返信等も期待なさらない方がよろしいかと存じます。それでもいい、という心優しい方のみお読みください。

目次

一目で尋常でない治安の悪化だと見抜い

たよ

1

一目で尋常でない治安の悪化だと見抜いたよ

「うわあ、きれいな町！」　パパ。パパ。パパ。パパ。パッ

少女は思わず感嘆する。MAC10　を民家に向かって乱射しながらだが、誰も気にしない。

桜の花を象った髪飾りと亜麻色の髪が特徴的な少女だ。

因みに住民のAさん達が暴動を起こし、民家という民家から、ドオン！というゴルゴさん達の狙撃銃の咆哮が聞こえてくるが、誰も気にしない。

やがて少女は一軒のウワア、ア、ア、ア、ア、喫茶ガガガ店にバシューン！たどりバコオオオン！着いた。

「ラビットハウス・・・」

（うさぎモフモフできへエエルプ！エニワン、へエエルプ！るかも・・・）

少女は喫茶店のドアに粘着爆弾を仕掛けた。そしてスイッチを押す。

カチツ ドゴオオオン!

「うっさぎぎー! うっさ 「奴はあそこだ!」 ぎー!」

「うさぎが 「撃て、撃てえええ!」 いなガガガビスッ! うッ! ビスッア あッ!」

店員の少女―水色のロングヘアーをしている―は思った。

(何だこの客・・・ババババババツ)

アッアッアッ

しつかり者のチノちゃん、AK-47を撃つのは忘れない。

WASTED!

チノに殺された

「ご注文は?」 店員の少女―チノは言った。

「じゃあ、そのもふもふちようだい!」 ココアは無邪気にそう言った。

ちなみに彼女の手にはソードオフショットガンが握られている。

「非売品で『ドガアン!』」

店員の少女は断ろうとしたが、その前にココアが撃ち殺してしまった。ああ悲しいかな。これが世界の現実。万人の万人に対する闘争である。

ココアはそのままもふもふに手を伸ばした。

「うわあ〜モフモフ気持ちい〜♪」ヒュールルルル

そして腕の中に抱いて堪能していた。

ドオオオン！

今日はメテオがよく降るなあ。屋根突き抜けたよ。

がら空きの屋根を、アパツチロングボウが狙っていた。

バリバリバリバリバリバリッ！ガトリングが火を吹いた。

MISSION FAILED!

チノが死亡した

「WHO THE FUCK IN, ARE YOU?!

そうココアに怒鳴るのは紫色のツインテが特徴の美少女であった。下着姿でミニガンを明後日の方向に撃ちまくっているのはご愛敬。

「わ、私は今日からここで働かせてもらうココアです!」

怯えながら言う、ただしソードオフは手放さない。

「そんな話聞いてないぞ! 怪しい奴め!」

(この状況・・・怪しいのはどっちだろう?)

解答:どっちも。

「彼女はここのバイトのリゼさんです。先輩として色々と教えてあげてください」

「きよ、教官、ということだな!」

丁度そのころ、ある所に空を気ままに漂うセダンがあつたそんな・・・心地よい春の風にゆられて・・・

ココア「よろしくね、リゼちゃん♪」

リゼ「上司に口をきくときは、言葉の最後にサ『サーツ』」

ゴガツシヤアアン!!

何と！新入りのココアさんの採用祝いでしょうか、空からセダンがプレゼントされたではありませんか！良かったね、ココアちゃん♪

MISSION FAILED!

リゼが死亡した

「では、ココアさん、リゼさんとコーヒー豆を運んで来てください」

チノの依頼で二人は倉庫に来ていた。

ココア「うーん、重いい・・・普通の女の子にはこれは無理だよ」

片手にMG4を固く握りしめながら、ココアはそう言つてコーヒー豆一袋を重そうに両手で持ち上げようとしている。

リゼ「あつ、ああ、そうだな！お、重くて持てないな！」

ココアが弱音を吐いた途端、リゼはそう言つて両腕で抱えていた4袋のコーヒー豆を落としてしまった。

ドギヤアアアン！

ドギヤアアアン！

ドガツドギヤアアン！

手放したコーヒー豆の袋は、着地と同時に起爆した！

さすがはミリオタ。やるねえ！リゼ！

W A S T E D !
リゼに殺された

ガガガガガガガチリンチリン♪ガガガガガガガガガ

ほら、RPKを柱にブツパしているお客さんだよ、ココアちゃん。ちゃんと接客、出来るかな？

ココア「Hold on, we got a company.」

偉いぞ、ココアちゃん。ちゃんと二人の助けを借りずに接客するという意思表示をして、M4A1 SOPMODで制圧射撃を加えつつお客さんの方へ。

ココア「いらっしやいませー！」タタタタタン！

お客さん「あら、新人さん？」ガガガガガガガ

ココア「はい、今日からここでヒユウン！ヒユウン！働かせてもらうココアです！ご注文はタタタタン！何になさいますか？」タタタタタキンツ！

お客さん「じゃあ、コーヒーのカコップラックをカチャツジャツキン！お願いします」ガガガガガガガ

ココア「かしこまりましたタタタタタン！」

うん、いいぞ、ココアちゃん。ちゃんとカウンターに後退しながら断続的に制圧射撃

チ
ノ
が
死
亡
し
た

M
I
S
S
I
O
N

F
A
I
L
E
D
!